

《学校歯科医 西沢先生のお話》



- 歯の役割によって形が違う。
平べったい形の前歯は、食べ物をかみ切る。
はっきりとはなすことができる。
岩のような奥歯は、食べ物をすりつぶす。
- 歯磨きは大切です。
ていねいに、歯の裏・奥歯を磨く。

《動物の歯をみてみよう!》



肉食動物「ライオン」
獲物に噛みつき、後ろのほうで骨から肉をそぎ落としたり、骨を砕いたりする。



雑食動物「タヌキ」
すりつぶしたり、きりさいたりできるようにいろいろな歯がある。人と似ている。



草食動物「シマウマ」
前歯で草をかみ切り、かたい草でも食べられるようにすりつぶす。



海の動物「トド」
魚を食べるので、三角の形の歯が並んでいる。ギザギザしている。



人の歯はどうか？
子供の歯と大人の歯は違うね。

くらべてみよう



7さい

12さい

肉食と草食とで歯の形が違うのがよくわかった。肉食のきばがこんなに鋭いとは思わなかった。



シマウマの奥歯の表面が段ボールみたいにくねくねの線が入っていた。

歯の役割は、食べるためだけでなく、話すときや力を入れるときなど、いろいろある。ほかにもあるのかな？

人は、はじからはじまで歯が生えている。子どものときは隙間があるが、大人になると隙間がない。

子どもの歯と大人の歯とでは、大きさや数が違う。子どもの歯の下に大人の歯があるのには、びっくりした。